

佐賀県感染症発生動向調査速報

平成18年第35週 平成18年8月28日(月)～平成18年9月3日(日)

平成18年第8月 平成18年8月1日(火)～平成18年8月31日(木)

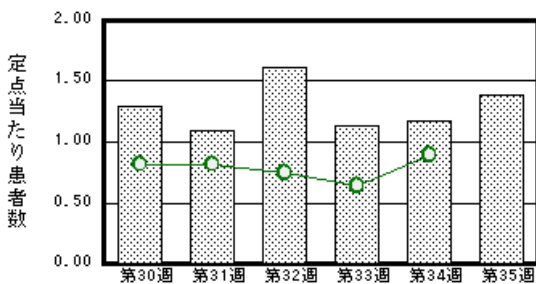
<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

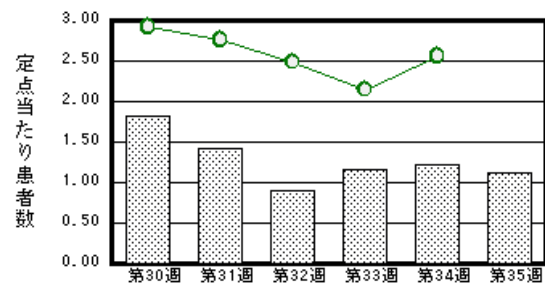
注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 突発性発疹(32名) 感染性胃腸炎(26名) 咽頭結膜熱(24名)
流行性耳下腺炎(22名) ヘルパンギーナ(18名)
- 【腸管出血性大腸菌感染症】唐津保健福祉事務所管内で1名(O157)、鳥栖保健福祉事務所管内では第32週届出関連のO26の届出が8名ありました。手洗いや食材の加熱等を心がけ予防に努めましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp/o157/o157.html>

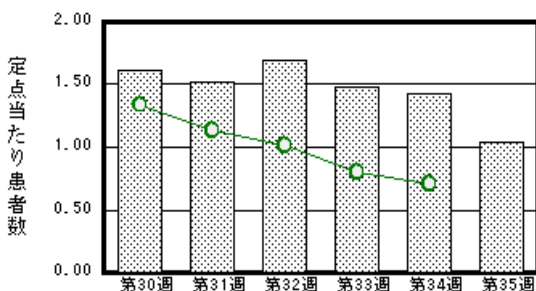
突発性発疹



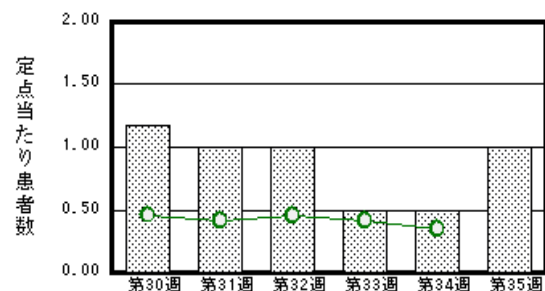
感染性胃腸炎



咽頭結膜熱



マイコプラズマ肺炎



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (IDWR) 2006年第33週号 (8月14日～8月20日) 要点

・ 発生動向総覧	<第33週> マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向 <7月> 性感染症 薬剤耐性菌感染症 結核について
・ 注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌感染症> 第33週の報告数は158例で、第33週までの累積報告数は2,041例である
・ 病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2006年 / ヘルパンギーナ患者から検出されているウイルス2006年 / アデノウイルス3型2006年
・ 速報	群馬県内の2つの保育園で発生した腸管出血性大腸菌(O26)感染症の集団感染例 / 3つの高校における腸管出血性大腸菌O157の集団感染事例 - 福岡市
・ 海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
・ 感染症の話	<ウエルシュ菌感染症> ヒトの感染症としては食中毒の他に、ガス壊疽、化膿性感染症、敗血症等が知られているが、食中毒が最も多発する

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症 (O157) (三類感染症)	腸管出血性大腸菌感染症 (O26)*1 (三類感染症)	マラリア*2 (四類感染症)
患者 (住所地)	1名(女兒) (唐津保健福祉事務所管内)		1名(40歳代男性) (佐賀中部保健福祉事務所管内)
無症状病原体保有者	0名	8名	
感染原因・感染経路	不明	二次感染(疑い)	海外(中央アフリカ共和国)
平成18年届出累計	11件52名(今週1件9名)		1名
平成17年	同期	20件44名	0名
	届出累計	31件59名	0名

*1、8月14日記者公表関連(第32週届出以降、患者2名、無症状病原体保有者36名、計38名)

*2、マラリアについて詳しくは、国立感染症研究所感染症情報センターの「感染症の話」を御覧ください。

http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k05/k05_04/k05_04.html

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告(五類感染症(週報分))

平成18年第35週 平成18年8月28日(月)~平成18年9月3日(日)

定点種別 (定点数)	管轄保健福祉 事務所 病名	佐賀県					計	前週	全国 (第34週)
		佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤			
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)								55 0.01
	RSウイルス感 染症								67 0.02
小児科 (23)	咽頭結膜熱	3 0.38	5 1.67	7 1.75	7 2.33	2 0.40	24 1.04	33 1.43	2110 0.71
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	2 0.25	4 1.33	3 0.75			9 0.39	4 0.17	1727 0.58
	感染性胃腸炎	12 1.50	12 4.00	1 0.25		1 0.20	26 1.13	28 1.22	7627 2.56
	水痘	3 0.38	2 0.67	1 0.25			6 0.26	9 0.39	1924 0.65
	手足口病	2 0.25	1 0.33	6 1.50		7 1.40	16 0.70	6 0.26	2649 0.89
	伝染性紅斑	3 0.38		1 0.25	1 0.33	3 0.60	8 0.35	5 0.22	1021 0.34
	突発性発しん	6 0.75	6 2.00	10 2.50	3 1.00	7 1.40	32 1.39	27 1.17	2660 0.89
	百日咳								32 0.01
	風しん								8 0.00
	ヘルパンギーナ	4 0.50	7 2.33		1 0.33	6 1.20	18 0.78	16 0.70	1979 0.67
	麻しん(成人 麻しんを除く)								5 0.00
	流行性耳下腺炎	11 1.38		3 0.75	2 0.67	6 1.20	22 0.96	11 0.48	3314 1.11
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								18 0.03
	流行性角結膜炎								885 1.40
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								11 0.02
	無菌性髄膜炎								33 0.07
	マイコプラズマ肺炎	4 2.00	2 2.00				6 1.00	3 0.50	157 0.35
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								3 0.01
	成人麻しん								1 0.00

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成18年第35週 平成18年8月28日(月)~平成18年9月3日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイ ルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科 基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
0~5ヶ月		0~5ヶ月								2			1			0~5ヶ月								
6~11ヶ月		6~11ヶ月		1		2		2		27			2		1	6~11ヶ月								
1歳		1歳		5		6	1	6	2	3			6		1	1歳					1			
2歳		2歳		4		6	2	2					3		3	2歳								
3歳		3歳		4	3	3	2	3	1				1		4	3歳								
4歳		4歳		4	4			3	1				1		7	4歳					2			
5歳		5歳		1	1	4	1		1						4	5歳					1			
6歳		6歳		2		1			1				2			6歳					1			
7歳		7歳		1	1	1							1		1	7歳								
8歳		8歳							1				1			8歳					1			
9歳		9歳		1												9歳								
10歳~14歳		10歳~14歳		1		2			1						1	10歳~14歳								
15歳~19歳		15歳~19歳														15歳~19歳								
20歳~29歳		20歳以上				1										20歳~29歳								
30歳~39歳																30歳~39歳								
40歳~49歳																40歳~49歳								
50歳~59歳																50歳~59歳								
60歳~69歳																60歳~69歳								
70歳~79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計		24	9	26	6	16	8	32			18		22	合計					6			
前期計		前期計		33	4	28	9	6	5	27			16		11	前期計					3			
当期間/前	***	当期間/前	***	0.73	2.25	0.93	0.67	2.67	1.6	1.19	***	***	1.13	***	2	当期間/前	***	***	***	***	2	***	***	***
増減数		増減数		-9	5	-2	-3	10	3	5			2		11	増減数					3			

***は前期計が"0"のとき

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症月報分)

平成18年8月

【患者数 :人】

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
佐賀中部	3	9	3			2	1	5	3	16	7	2	/			
鳥栖	1	1						5		6	1	1				
唐津	1		5		1				1		7	1				
伊万里	1											1				
杵藤	1								1		1	1				
合計	7	10	8		1	2	1	10	5	22	15	6				
前期計		11	3	3	4		1	7		21	8		38	7		45
当期間/前期		0.91	2.67		0.25	***	1	1.43	***	1.05	1.88		0.92	1.14	***	0.96
増減数		-1	5	-3	-3	2		3	5	1	7		-3	1		-2

【定点当たり患者数 :人/定点】

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
佐賀中部	3	3	1			0.67	0.33	1.67	1	5.33	2.33	2	/			
鳥栖	1	1						5		6	1	1				
唐津	1		5		1				1		7	1				
伊万里	1											1				
杵藤	1								1		1	1				
合計	7	1.43	1.14		0.14	0.29	0.14	1.43	0.71	3.14	2.14	6				
全国前月	948	1.29	1.66	0.44	0.57	0.31	0.28	0.88	0.24	2.92	2.75	458	4.32	0.76	0.15	5.23

【年齢階層別患者数 :人】

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1	2		3
1歳～4歳													4	1		5
5歳～9歳																
10歳～14歳													2	1		3
15歳～19歳													1			1
20歳～24歳		2	4				1	2		4	5					
25歳～29歳		3	3					1		4	3		1			1
30歳～34歳								1	3	1	3		1			1
35歳～39歳		5					2	4		11				1		1
40歳～44歳									1		1		1			1
45歳～49歳			1					1	1	1	2		1			1
50歳～54歳								1		1			1			1
55歳～59歳													2			2
60歳～64歳					1						1		2	1		3
65歳～69歳													2	1		3
70歳以上													16	1		17
合計		10	8		1	2	1	10	5	22	15		35	8		43
前期計		11	3	3	4		1	7		21	8		38	7		45
当期間/前期		0.91	2.67		0.25	***	1	1.43	***	1.05	1.88		0.92	1.14	***	0.96
増減数		-1	5	-3	-3	2		3	5	1	7		-3	1		-2

***は前期計が"0"のとき